

2027 年度南山チャレンジプロジェクト 募集要項

1. 概要

(1) 目的

本プロジェクトは、学内の活性化や大学での学びを活かした取組、地域との交流、国際交流などを推進する課外活動を、学生が主体的に行うことを大学として支援し、学生の成長につながる多様な機会を作り出すことを目的とします。また、新たな学生の課外活動を喚起し、学生の活動や活躍の様子を積極的に大学として広報します。

(2) 内容

項目	詳細
応募資格	以下、すべての項目を満たすこと ①代表者が南山大学生であること。ただし、休学中もしくは活動期間中に休学・留学、卒業の予定がある学生は代表者にはなれない。 ②南山大学生が5名以上所属していること。 ③本制度の対象となる活動であること。 ④募集期間中に応募に必要な書類を全て提出できること。 ⑤必要な手続きなどの義務を履行できること。 ⑥最終報告会（活動終了後の3月に実施予定）にて活動内容を報告すること。 ⑦活動内容についての大学の広報利用に協力すること、また、プロジェクトに関するポスター等作成の際に「南山チャレンジプロジェクト採択事業」といった表現を盛り込むなど、広報に努めること。
支援上限金額	上限 30 万円 必要な支援金額のみを申請する。 ※採択された場合の支援額は、申請時の支援希望金額から減額される場合あり。
支援団体数	予算の範囲内で支援団体数を決定
募集テーマ	『南山生の魅力を内と外へ発信』 ① 大学内・・・学生が主体となり、社会人基礎力を身に付け、心と身体を整えよりよい学生生活を送る為、生活環境を整備し相互に支えあう土台を作る (例：メンタルヘルスについて学ぶ体験、お料理教室) ② 大学外（近隣）・・・地域住民との交流イベントを開催し、大学の魅力を地域住民に発信する (例：小学生に向けた教室（スポーツ、経済・金融）、ゆかたフェスの盆踊り大会) ③ 大学外（広く社会へ）・・・大学での学びや成果をボランティア活動を通して社会へ還元する (例：環境保全活動、ごみ問題)

対象となる活動	・上記募集テーマに合致した学生企画の課外活動（有志団体を含む既存の団体の新たな企画・活動も可）。 ・南山大学の名を冠した企画としてふさわしい活動内容であること。 ・南山大学の魅力を発信できる活動であること。
項目	詳細
	・本プロジェクトに応募し、大学からの支援を受けて活動を行うことに明確な理由や意義があること。（有志団体として南山大学に登録すれば、本プロジェクト以外の課外活動も実施可） ・グループの所属学生以外（他の学生や大学、地域住民など）への影響、巻き込みがある活動。 ※主な活動拠点を南山大学のキャンパス内とすること。 ※企業が関わる場合は、営利目的ではなく、募集テーマおよび南山チャレンジプロジェクトの趣旨を理解し、協力してもらえる場合に限る。
対象活動期間	2027 年 4 月 1 日～2028 年 2 月 29 日
支援金支給方法	①大学から業者に当該費用を直接支払う方法 ②各団体に代金を立て替えて頂き、団体および個人が作成した「銀行普通預金口座」に大学が振り込む方法 ※いずれの場合も学生課に事前の申し出が必要です。
対象費目	別表参照（対象外の費目は原則として支援金が支給されません）

※対象外となる活動例：

判断に迷う場合は、事前に学生課へ相談してください。

- ・正課の単位が付与されるものや研究の補助となるもの。
 - ・企業（組織）の協賛が営利目的と判断されるもの。
 - ・本学の学生主体ではないものまたは、他組織が深く関与しているもの。
 - ・就職の斡旋（勧誘）やマルチ商法につながる可能性があるものと判断されるもの。
- その他、学生課がふさわしくないと判断したもの。

（３）応募期限

2026 年 11 月 25 日（水） 午前 9：00 まで

※期日を過ぎた提出（応募）は認められません。

※応募申請書に不備があった場合、学生課から連絡をすることがあります。

（４）応募方法

PORTA お知らせ「【お知らせ】2027 年度南山チャレンジプロジェクトの募集について」のリンクから本学ホームページ内の「募集要項」をご確認ください。

(5) 提出書類

提出書類は以下の通りです。

- ①南山チャレンジプロジェクト応募申請書 1-1【様式 1】
 - ②南山チャレンジプロジェクト応募申請書 1-2【様式 2】
 - ③南山チャレンジプロジェクト活動計画書【様式 3】
 - ④南山チャレンジプロジェクト収支計画書【様式 4】
 - ⑤南山チャレンジプロジェクト団体所属員一覧表【様式 5】
- ※それぞれの様式において、1 ページを超えないようにしてください。
- ※上記の様式以外は使用しないでください。

2. 選考基準・選考手順

(1) 選考基準

- ①制度目的の趣旨との整合性
→制度の目的を理解し、その目的に沿った取り組みであること。
- ②活動内容の新規性
→これまでに実施された取り組みではないこと。
- ③活動計画の具体性
→実施する内容や費用・必要な手順・人員などが明確であること。
- ④実現可能性
→現実的な目標設定がされていること。
- ⑤達成目標の明確性
→最終的な目標が明確に決められており、抽象的なものでないこと。また、単年度で具体的な成果を見込めること。

(2) 選考手順

- ①2026 年 11 月 30 日（月）～12 月 4 日（金） 書類選考
- ②2026 年 12 月 15 日（火）～12 月 18 日（金） 面談（書類選考通過者のみ）
- ③2027 年 1 月 7 日（木） 午前 9：00 再提出受付期限（面談実施団体のみ）
- ④2027 年 1 月下旬 学生委員会にて審議、採否を決定
- ⑤2027 年 2 月中旬 予定 応募団体に採否を通知
- ⑥2027 年 3 月 4 日（木） 予定 採択式

※上記 ②面談日程期間と⑥採択式の予定を空けておくようお願いいたします。

3. アドバイザー教員

活動開始後には、アドバイザーとなる本学専任教員が必要です。応募時に、アドバイザー教員を決定し、申請書類に記入の上で押印してください。

4. 支援の取り消しおよび返還

以下に該当した被支援団体は、学生委員会の審議を経て、支援が取り消され、支給された支援金の全額または一部返還を求められる場合があります。

- ・必要な手続きなど被支援団体としての義務を履行せず、大学からの指導後も改善しない場合
- ・書類への虚偽記載など著しい不正があった場合

5. 活動報告書および最終報告会

被支援団体は、毎月学生課へ活動報告を提出しなければなりません。また、最終報告会にて活動報告を発表していただきます。

以上

【問い合わせ先】

南山大学 学務部 学生課 課外支援係 (C棟2階)

Mail: kagai-shien@nanzan-u.ac.jp

Phone: 052-832-3118